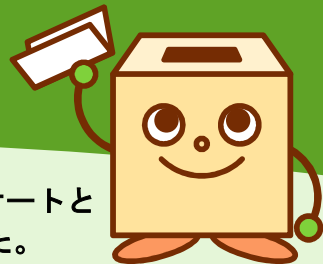
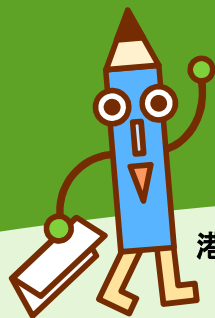


シンボルとなる生きものの

区民投票



港区をめざす自然環境のシンボルとなる生きものについて、区民アンケートと専門家の意見を踏まえ、次の視点から最終候補種6種を選定しました。

区民に親しまれている種 区の自然環境を特徴づける種 区の文化を特徴づける種 区の実業の促進につながる種

区民投票により1種を決定します



ギンヤンマ

大型で、緑と青の美しいトンボです。高輪公園などの池の周りや白金台どんぐり児童遊園で見られます。また夏季使用時以外の学校のプールにも幼虫のヤゴがいます。



アゲハチョウ類

区内では、ナミアゲハ（左写真）、クロアゲハ、アオスジアゲハが公園や街路樹でよく見られます。また住宅の庭先にもやって来ます。



カワセミ

区内では、古川、弁慶堀、旧芝離宮恩賜庭園、港南緑水公園の水辺などで見られます。美しい色彩が特徴です。



アオサギ

首をS字に曲げてじっとしています。区内では、古川や芝浦中央公園の池などで見られます。また、第六台場は繁殖場所となっています。



ミナミメダカ

区内では、古川や公園の池などで見られます。また、学校のビオトープにもすんでいます。環境省のレッドリストにより、絶滅危惧種に指定されています。



マハゼ

区内では、運河やお台場などの海域で見られます。江戸前の食文化として重要な種であるほか、釣り魚として親しまれています。

対象
投票場所

どなたでも

区立芝公園・桜田公園・有栖川宮記念公園・乃木公園・芝浦中央公園・港南緑水公園・お台場レインボー公園・白金台どんぐり児童遊園の管理事務所付近、麻布図書館

投票期間
投票時間
その他

7月1日(月)～8月31日(土)(図書館は休館日を除く)

午前9時～午後5時(図書館は開館時間内)

投票は1人1回です。投票用紙は各投票場所にあります。

問合せ
環境課 緑化推進担当
3578-2330